三和新報

THE SANWASHIMPO

11月10日（木曜日）

第468号（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く）　購読料1カ月 50円

発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

特選 毛布

いつも良い品 中野洋品店 平二 電五三

一千余の菊花審査決まる

知事賞、佐藤（好間）鳥居（磐城）両氏

市長賞、秋元伊太郎氏（好間）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 平の菊人形 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

千余鉢の菊花審査会は関東菊花界の權威者篠原審査長を招き九日午前十時から菊展会場で開かれ県知事賞は好間の佐藤米藏、磐城の鳥居東一両氏が獲得、市長賞は好間の秋元伊太郎氏が獲得、その栄ある菊花にはサン然と輝く金色の標色をつけ展示場に一層の光彩を放つている。

平の菊人形展を菊花祭典にふさわしく飾つている一

この日磐陽菊花会員、平菊花会員を始めとして常磐菊花会長中島導雄氏ら八十余名の菊つくり士が新たに自慢の競争花を持ちこみ、篠原審査長の目、一挙手一足投に注視し「どうなるか」と目の色変えて審査の動きを見張つていた。

審査は地元の人たちは口も出さずに手もふれず、一切を審査長にまかせ、誰の作だかわからない通し番号を追いながらスムースに行われ、午後二時半円満裡に終了した審査結果は次の通り。

▽切花一般花の部、細物、天位 知事賞 佐藤米蔵（好間）地位 斎藤市郎（好間）人位 高木次男（好間）◇優等一席 近藤周吉（常磐）二席 石井国義（好間）三席 緑川徳男（好間）

▽切花一般花の部、厚物、天位 知事賞 鳥居東一（磐城）地位 藤田軍次郎（平）人位 斎藤市郎（好間）◇優等一席 中島導雄（常磐）二席 八巻好雄（好間）三席 藤田軍次郎（平）

▽切花競技花の部（品種、大芳の山吹）天位 平市長賞 秋元伊太郎（好間）地位 緑川徳男（好間）人位 佐藤米蔵（好間）◇優等一席 大泉峰芳（好間）二席 鳥居東一（磐城）三席 先崎芳国（好間）四席 阿部房義（草野）五席 斎藤市郎（好間）六席 阿部義隆（赤井）七席 長沼孝侑（好間）八席 溝井儀三郎（好間）九席 草野茂直（好間）十席 井坂恒（好間）

審査評

篠原審査長談＝私は二十代から菊つくりを始めて四十年、いま身体を悪くしたので一本立三十五鉢と盆栽をつくつている。審査は長く笠間、水戸、高萩のもやつている。きよう平の菊を始めて見せて貰つたが、ここの三本立盆栽は実に素晴らしい菊で、よそでは見られなかつた逸品揃いばかりで感心させられた。切花も仲々うわ手だ。ただ馴れない関係だろうが、花のこしらえ方、つまり形を整えることが下手だ。菊は自然に咲かせただけでは駄目だ。競技会に出すためには日頃から菊箸を丹念につかいながら手入れをしなければいけない。また輪旨が一般に高すぎて花弁の下まで来ている。あれでは花が伸び伸びと咲こうとして咲けない。それから花の陳列だが、あまりつめ込みすぎる。花の飾り方に工夫が必要だと思う

素晴らしい菊揃いだ

なお審査長の篠原岩之介氏（六二）は茨城県太田市の人で水戸菊花会の副会長となつている職業は理髪師で現在茨城県理容師会副会長の要職にある人である。

▽盆養、細物の部、天位 阿部房義（草野）地位 片寄金次郎（草野）人位 斎藤市郎（好間）◇優等一席 矢島健吉（好間）二席 鈴木啓美（好間）三席 片寄金次郎（草野）

▽盆養、厚物の部、天位 井坂恒（好間）地位 鳥居東一（磐城）人位 鈴木（好間）◇優等一席 奥山啓治（好間）二席 高木ツマ（平）三席 鳥居東一（磐城）

▽盆養、厚走の部、天位 青木好雄（好間）地位 秋元伊太郎（好間）人位 草野茂直（好間）◇優等一席 高木ツマ（平）二席 鈴木善吉（平）三席 渡辺忠武（草野）

▽懸崖、天位 鳥居東一（磐城）地位 鳥居東一（磐城）人位 長瀬近好（好間）◇優等一席 長瀬近好（好間）二席 緑川徳男（好間）三席 秋元伊太郎（好間）

▽盆栽の部、天位 鳥居東一（磐城）地位 八巻好雄（好間）人位 高木ツマ（平）◇優等一席 鳥居東一（磐城）二席 八巻好雄（好間）三席 八巻好雄（好間）

松が岡遊園地大賑い

福引三輪車は十三台当る

平の菊人形展とタイアップして前売券には入場料半額子供用三輪車が三十台当る福引つき大サービス中の平市松が岡公園児童遊園地は連日菊人形帰りの一家揃つての子供連れで大賑い、入場者は十日までですでに昨年平均の約倍の五萬人を呑み大盛況、なお福引三輪車は日立、小野新町、双葉方面の人たちに十三台も当るなどの活況振りで、宣伝効果百パーセントだと大喜びである、平市民には二台当つている。

鯨岡観光課長談＝平の菊人形展のおかげで大盛況です。商店街も大喜びです。こういう行事は平名物にして来年は段返しをやり水戸、笠間をしのぐ菊まつりにしたい。

愉しき人生

熊の出る開拓地

私のように「今日は代官、あすは百姓」と流転の道をたどつた人も珍しいだろう、それでは一つ私の転末記録をお話しましよう。生れは白河在の百姓家の次男坊、田畑、山林十八町歩のお百しようサマだつたから少年のころは恵まれて育つた。

学校は岩農優等生、その当時の岩農は国税十五円以上を納めている家庭の子弟でなければ入学資格が持てなかつたほど資本主義社会の典型的な学校だつた。

卒業はしてはみたけれど百しようのことがさつぱりわからない村の青年がいろいろと聞きにくるが、学科だけをやつてきたものには、実際の百しようのことについて良い答弁も出なかつたこれを知つた父がカンカンになり「もう一度出直して来い」といつて入れてくれたのが、郡山市にある県立の農事試験場だつたここでは頑張つた甲斐があつて農業技術員の資格をとつた。

それからいまの助川代議士の父助川啓四郎氏が船引町長のころ私を船引の農事指導員として迎えてくれました、ところが雪二才の十九才の少年が十年、二十年、土に生き、土と友に暮してきた大人を指導することは容易でなく、十七日間勤務して、そこを逃げ出した。しかし十七日間で七十円の給料をくれた助川町長の太つ腹には感服した。働いて金を貰つたのはこれが最初なものですから嬉しかつたね。

人にものを教えるには先生をやつて素質を鍛えろと助川町長に教しえられ旧勿来町が窪田村といつた時代の実践女学校の先生をやることになり、そこで二十年間も腰を据え薄給を貰つて辞めた。勿来は私の第二の故郷だ昭和十六年には県下でただ二人という一高等官待遇を受け、年俸一千三百円でイバつて暮したものさ。

ところが世の中というものはそう面白いことばかり続きませんそれから転々とした生活が始まつた、先生を辞めて、間もなく伊達郡農会の主任技師。そして昭和十七年に県農会の主任技師になつたが、二十年の八月十五日玉音を聞き悲観の余りそこを辞めた。それから三十万円の退職金を懐中に一生を開拓事業に捧げようとの大望をいだき家族ともども、須賀川市から十五里も山に入つた岩瀬郡湯本国有林で開墾作業始めたが、雪は八尺余も積る、冬季中には全然里との交通も出来ない。それに食糧事情が極度に悪く、唐もろこし大豆、アワなどの粥をすすりながら空き腹をかかえ、冬は一家を挙げて熊をよそ目に炭焼き、夏ともなれば原始林を切り開いて荒地の開墾という生活には、とても役人生活をしたものには到底耐えられないとサトリ、開墾の夢をあきらめ再び役人生活に入つた。しかしこの山奥での人間極地の生活は、私の人生にどれだけプラスになつたか、人間すべからく苦労すべきだ。

語る人
平市農務課長
荒井敬助氏

静岡へ太花園の見学

磐陽菊花会

磐陽菊花会好間支部川合支部長ら有志一同は明春の菊苗買入れと菊つくり見学のため十一日、日本一の菊どころ静岡の太花園に向うことになつた。同園は二千余坪の菊花畠を有し菊苗売り専門にやつている。

労務者の坐りこみ解消

【既報】特別失対事業反対を叫んで去る五日から平職安玄関先きで坐り込み斗争を続けていた全日自労組石城分会では九日会田、斉藤常磐炭砿委員長立合で来平した大川県職安課長と自労組野島議長ら代表十数名が平職安で会見作業量の基準は原則として常備とすることで一応ケリがついたので、自労組は十日午後五時から坐込み斗争を解き平常に後した

炭車暴走で二名即死

九日午後十時十分ごろ茨城県磯原町大日本炭鉱磯原鉱第一斜坑内で炭車捲上げ中に捲上げロープが切断したため炭車が暴走し枠にぶつかり脱線したため落盤があり採炭夫宿江省一さん（三七）は岩盤の下敷きで即死、また採炭夫鈴木新春さん（三七）は炭車にはさまれて間もなく死亡した。

エロ漢御用

平署は十日平市高久無職鈴木金助（三）をエロ漢容疑で逮捕。九日午後七時ごろ市内豊間字薄磯附近を通行中の市内高久人妻某女（四三）に暴行しようとして未遂に終つたもの。

磐女生紅葉の佛具山へ

生二百名は秋晴の九日勿来市仏具山紅葉観賞の登山をした、午前八時卅五分勿来駅発旅人行きバスを利用して小室より頂山に至り蜘多方部を展望して川部町に至り同午後三時五〇分帰校した。

常磐の生活合理化研究会

常磐炭鉱鉱教養部では十二、十三の両日労働省婦人少年局員を指導員に生活合理化研究会を開く。この研究会は育児料理、家計、衛生、交際の五部門にわけて行うもので、全鉱主婦会代表約二百名を対照に行うものである。

常磐の柔道大会

常磐炭鉱各区寮対抗柔道大会は十一日午前九時から自治会館で、一チーム五名編成、八チームで行う。

20日保母研修会

石城地区保育協議会主催の保母研修会は二十日午前九時から平市高等理容学院にひらき保育所における生活指導について協議した後、厚生省児童局母子福祉課長吉田静江女史から「生活指導の在り方」について講義をうける。

厚生館（機能訓練室）が落成したもの。

天気予報

【今晩】北よりの風曇。海上はおだやか。

【明日】北東の風曇時々雨、海上風波がありましよう。

新米のハシリねらい

またぞろカツギ屋横行

出来秋のハシリ新米と安い米をネライまたぞろ米どころ宮城のヤミ米のかつぎやが横行しだした。

宮城県警本部防犯課員三名は十日午前一時十分常磐線平駅着上り二二列車に乗り込みヤミ米の取締りを行つた結果無主物米三十六個（約十六俵）を押収し平鉄道公安室に引き渡した。主に美味い新米を東京の料理屋に百五十円ぐらいで売りこむため密送中のものだつた十月から取締りは三回目である

第一回乳牛共進会

石城地方有畜営農振興会主催の第一回乳牛共進会は二十三日午前八時から午後四時まで未経産牛十六頭、経産牛三十頭を展示して開くなお畜産功労者の表彰及び振興大会は石城財務事務所会議室で午後二時から行う。

井沢所長県地方課長に

石城財務所長兼石城福祉事務所長井沢保氏（四〇）は十日発令で県総務部地方課長に栄転となつた。

福島整肢養護園開園三周年記念

福島整肢養護園（園長大河内一郎氏）では十二日午前十一時から同園厚生館の落成式をかね開園三周年記念式を行う。同園は去る二十七年十月児童福祉法による肢体不自由児施設として開園、このたびお年玉年賀はがき配分金等により厚生館（機能訓練室）が落成したもの。

秋は食物の美味しい季節です……
カロリー補給には……
新鮮な味と香りの店
レストランパールで……
御会合、御懇談……
そぞろ歩きの御散歩の折
御気軽にお立寄り下さいませ……
レストラン パール
平市三田小路五ノ一
TEL 一三八八
PEARL

専門の店 岡田万年筆店 電399

壽司 小料理 みしま
平市田町
電九一五番

整形外科 外科 内科 レントゲン科 理学診療科
入院随時
福島県平市三十米道路
財団法人 竹林病院
院長 竹林貞吉
電話（本院）六〇八番 八一一番（分院）一二七四番

精神科 内科 神経科
新田目病院
院長 新田目五郎
平市才槌小路二四 電話十五番

平名物 若ひな鳥料理 ネニ屋
平市中央通り TEL 886・1750

散歩のおついでにお立寄り下さい
気軽い酒の店 スタンドバー もず
新田町 電二三〇

サービス第一

勿来市小川町鈴木理容所
鈴木好江（20）

私床屋さんに弟子入りしてからもう五年になるの、いまではどうにかお客さんへのサービスにも馴れましたが、お弟子入りした当時は困りましたわ。一日中店の中に立つているだけでも、大変なお仕事なのに、生れつき無愛想な私がお客さんの応待など、とうても出来つこないと悲感しましたが、それでもいまはどうにか、こうにかその日、その日を大過なくやつております。朝九時ごろからお仕事が始まるけれど、午前中は案外暇なの。ぽつぽつ忙しくなるのが、お役所や会社のひけどきの午後五時ごろから。私のお店はちよつと暇かな通りにあるので、このごろだと順番を待つお客さんでパツトお花が咲いたように、店の中が急に明るくなりますわ。常連さんが多いので仲にほ冗談口を叩いてみなさんをドツと笑わせるひようきんなお客さんなど、それは、それは賑かになるのよ。私たちも、お客さんとは気楽にお話をしながらうちとけた気持で、お仕事に精出すことができるだけでも助りまのよ。

ところが、中にはあれや、これやと精一杯のサービスしても、それでも足りないのかプンプンおこつて言葉をかけても、一言の返事もしないで、足音も荒荒しく帰つていくお客さんには、私たちいくら商売とはいつても、それは人の子ですもの腹も立ちますわ。でも嫌な顔も出来ないし。何といわれてもサービス、サービス第一と勤めております。それに仕事のことで「あそこは上手」だとか「下手だ」などと批評されますが、上手に出来ない時など本当に悲しくて泣きたいくらい。やつぱり常日ごろの研究が、みなさんに親しまれるよい床屋さんになれるのね。私し頑張つて誰にも負けない、よい床屋さんになるわ。アラまだ卵のくせに生意気だつて、ごめんなさいね。

平の菊人形展協賛
全店連合福引大売出し
雅じよ園一泊、歌舞伎座招待

平市商店連合会では十二日から二十五日までの平の菊人形展及び磐城産業文化祭を協賛、平の菊人形展入場券などが当る全市連合福引大売出しを行うことになり参加店を募集している。

売出し方法は百円お買上げ毎に福引補助券一枚、千円、お買上げ毎に福引券一枚贈呈することになつている。賞品次の通り。

▽一等百名にお土産つき雅叙園一泊の上歌舞伎座招待
▽二等百本、布団皮一反
▽三等三千本、平の菊人形展入場券、▽抽せん残り全部に石けん一個、またはキヤラメル一函。なお抽籤場は五丁目角、駅前、一丁目の三カ所である。

日蓮さま

○…常磐市文芸サークルの内海君昨夜チンピラのケンカを仲裁したら逆にボカボカやられてひどい目にあつたと友人に打明けた。友人「それくらいですんでよかつた。チンピラのケンカは八百長でうつかり入つて手打式ときたらもう有金全部まきあげられたぞ」とおどかした。彼氏びつくりして「知らぬが仏だ畜生奴、もうとめてなんぞやらねえぞ」なんて力んでからあゝよかつた、これも日蓮様を信仰しているからだ」とは、妙なところに尻をもつていつたもの。

大平樂な菊

○…常磐署捜索係の大岩巡査、寄贈者の名札のついた大輪の黄菊をみて「これなんというんだろう」というので車田係長に「大平楽と書いてあるじやろう」といわれ「なんだ、これが菊の名か、こりや作つた人の名だと思つた」とおどろいたところ「菊の葉はてんぷらやおひたしになるし、根つこは心臓のクスリになる」と教えられ「大平楽な花じや」なんて二度びつくり。

神童と心臓

○…「ボクはね、子供のころ神童といわれました」と言つたのを「心臓だ」ときき違いした内郷市福祉事務所の関君「まあそんなところでしようね」と合槌をうつた。青年いい気になつて「とにかく大したものだつたんだろうな、ボクはそのころ」と鼻の下を三寸も長くしたところ、関君「何人くらいおりました、そのころ」とおかしなことをいいだした。話がトンチンカンなので件の青年ケゲンな顔し「強心臓とのことですから、又子供ながらも助平だつたんでしよう」といわれ始めて合点してキヤフン

怒りんぼ

○…「なんだとん畜生バカに怒りやがる」なんて常磐市役所使丁太田さんが誰もいないのに怒つている。頭がへんになつたのかと思つていたら「こん畜生オレ様が煙草すおうとすると直ぐ怒りやがるんだ」というから「一体どこのどいつでや」ときいたらパチパチはねる炭火なんだとか。

ヤブニラミ

○…常磐市食生活研究会の某嬢が「あなたどんな女性がお好き」ときくから「キミのような可愛いヤツ」といつたら「ヤツとは失礼じやありませんか」という。そこで「失言取消」。キミのような女性なら理想的だ」とあやまつたら彼女ビツチクな鼻をうごめかしヤブニラミの眼を糸計ヤブにして「そうかしら、でもあだし怒りんぼのところ正に傷じやない」なんていい気なもの。

短足の進歩

○…「その服バカにチンチクリンだね」とオモチヤの警察官みたいなかくうをしている内郷署の小林部長。彼は「とにかく長足の進歩をとげたからね」という。そこで「長足な進歩にしちやあんたのはまだ寸足らずだ」とからかつたら彼氏いわく「ほんなら、短足な進歩というわけか」とご機嫌ななめ。

今晩のラジオ

◎NHK第一放送
六・〇〇＝子供のシンブン　探偵劇
六・二五＝新諸国物語「オテナの塔」
七・三〇＝浪花演芸会
八・〇〇＝歌の花どよみ
八・三〇＝放送劇「由起子」
九・一五＝のんきタクシー
九・四五＝時の話題
一〇・一五＝邦楽名曲選

◎ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイート・コンサート
六・二五＝児童劇場「リボンの騎士」
六・四〇＝競馬天狗
七・一〇＝歌うダイハツ三輪車
七・三〇＝民謡奥の細道
八・〇〇＝コロンビアアワー
八・三〇＝浪曲玉手箱
九・〇〇＝平凡アワー
九・三〇＝新平家物語
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝浪曲名調アルバム
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

◎平の菊人形放送
午前八・二五＝朝の案内
午後六・三五＝夕べの案内

今晩の映画（九一五）

☆聚楽館（十四日まで）ブリガドーン　悪の花園（六、三〇）
☆世界館　忘れじの人　悪太郎売出す（七、〇三）
☆平館　未成年　沙羅の花の峠（六、三〇）
☆ひかり座　工事中に付休館
☆東映　弓張月（二、三部）獅子丸一平一部（六、四〇）
☆民劇（十四日まで）キヤラバン　第三の男（六、二五）
☆綾映劇（十二日まで）地獄屋敷　愛欲と銃弾（六、五五）
☆第二いわき（十日まで）コレヒドール戦記　浅草の鬼（六、二〇）

①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

読者の声

郷土の代表紙

三和新報を見せていただいてから二月になります。地方紙として色々な問題と取りくみとのつた文章で取材されて居る面は感じさせられることがあります。東北の京浜地区と言われる石城地方は石炭産業と水産界の発展と共に何か将来を約束されて居るようなふつくらとした期待を感じます。まあ私のような、おばあちやんは別ですが、若い人には先のあかるいのでうれしい事でしよう。カゴに乗つて勿来の関を越えたむかしと異つて水爆の一発が全アジアの生物を変形させるという今日、新聞は毎日の食事と共に必要欠くべからざるものになりました。

新聞を見ないと食事がうまく喰べられない様な気がする何故でせうかつまり世間に起るすべてを知つて自分を対照とし世の水準についてゆかうとするためでせう。

一番身近かにあつて世の中の出来ごとを知ることの出来るのは新聞です。新聞をみてまず欲目得目は別として見たいのはなんと言つても自分等の住む近辺にあつた事です身近に起きた事は何か自分と関連性の有る様な気がするからでせうが子供を捨て男に走つたと言う記事、ある男が妻子を捨てて行衛不明になつたと言う事など、これがこの地方にあつたと言うのをみて一人で貰い泣いたりする。勿来に発電所が出来るとか、平に菊人形があるとかこんな記事をみるときはほつとして微笑ましくみる。新聞は立派な修身の本です。そこで私は御紙に注文致したいことは広く記事をのせていただきたいことです。

悪い先生が居つたり人殺しがあつたと言う事を―此れも当然報道してもらはなければならないが、丸で水爆が落つこちた様などえらいあつかい方よりも、良りよい意味で言う新聞であつてほしいと思います。地元の代表紙として将来に大きなショク望ある御紙のため何か一寸物足らなさを感じます。一読者として苦言を申上ます（勿来市、愛読者）

観光銘菓
桃の井
金沢屋

食肉は
シモフリ牛肉
ロース　両匁　二五〇円を二〇〇円
上肉　二三〇円を一八〇円
中肉　一八〇円を一六〇円
並　一四〇円を一二〇円
大特売
日本メーカーの鎌倉ハムとソーセージ
合名会社　緑屋
本店　平市一丁目　電五三九
支店　平市中央通り
平市銀座通り
社長　大塚駒太郎　電七九四一二二七

三井医院
内科　小児科
平市出町　電615

パンは花の夢
平市五丁目
電三四二

内科・小児科
蓬莱医院
平市新川町12・電1031

家具ご漆器
あるか家具店
平市銀座　電223番

11月1日▼25日
いわき小高工業まつり　菊人形展
平市駅前大通り広場
平呉服會
松屋呉服店
渡辺呉服店
仙台屋呉服店
北川呉服店
伊関呉服店
吉田屋呉服店
かみや呉服店
斉藤呉服店
鈴藤
三井呉服店
小野栄呉服店
川又呉服店
山吉呉服店
佐川呉服店
諸橋呉服店